

めしあがしター No.26

*給食委員さん、皆に伝わるように大きな声で読んでください。

*11月の給食目標「郷土の食文化を知り地域の魅力を感じよう」

11月1日(土) 防災フェア

自分たちで炊いてみる災害用アルファ化

牛乳

豚汁

防災用ビスケット



今日は「防災フェア」ですね。実際に災害が起きた時に動けるかどうかは、日頃から学んだり訓練したりしておくことが重要です。給食でも、さいたま市が防災用として備蓄しているアルファ化米を、実際に災害が起きた時に炊き出しを自分たちがするつもりで、体験してみましょう。また、アルファ化米もビスケットもおいしくないと感じる人もいるかもしれませんが、その味も含めて体験するために防災給食を実施しています。この機会に家庭の防災グッズや家族の待ち合わせ場所も確認してみましょう。

10:00~10:20 アルファ化米準備

*準備が出来たアルファ化米の段ボールは、クラス名を書いて廊下のワゴンの上に乗せる

*段ボールの中に入っていたパック・輪ゴム・シール・手袋は教室保管

*しゃもじはトレーに乗せて教室保管

*水のボトル・アルファ化のゴミはゴミ袋へ

*丸いカッターとスプーンは調理員さんへ渡す

11:30~12:10 給食

(食べ終わったクラスは12:00~片付け可)

*アルファ化米はよく混ぜてパックによそい、輪ゴムで留めてシールを貼る。

*おかわりまで終了して、余ったアルファ化米は、しゃもじを全部(3本)

入れて図書室へ持っていく。

*パックは重ねてワゴンに乗せる

*アルファ化米の残りは、残菜用につけた空の食缶へ